

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
1	技術革新と伝統技術の継承 最新技術への挑戦と未来へつなぐ技術力		○	○	・測量分野の新しい空間情報技術、特別な技術を要する農業農村整備に係る設計、地図と情報をリンクしたGIS開発技術などの継承に全力を注いでいます。栃木県フロンティア企業認証。									9										
2	環境保全活動 スギの木チャレンジプロジェクト	○			・「電気」、「自動車燃料」、「紙」という3つの著しい環境側面を選択し、平成14年より環境保全活動を継続しています。これはスギの木何本と同じ仕事ができるかにチャレンジしているものです。											11	12	13						
3	パートナーシップやNPO組織による貢献活動		○	○	・外務省、内閣府、宇都宮市、日本青年会議所などSDGs関連団体に積極的にパートナーシップ登録をしています。NPO法人全国G空間情報技術研究会の関東中部支部事務局を務め、産学官民の地方創生に貢献しています。				4									13					17	
4																								

【記載留意事項】

- ・SDG sのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する場合は**赤字**で番号を記載しています。（SDG sのゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDG sのゴール（例：7）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）
 - ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。
なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
 - ・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
 - ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度 など）